

## 【 第8回 ユースアジア選手権 】

2018年9月16日～9月26日 開催地:ヨルダン

### 試合結果報告 9 月 17 日 ( 月 )

JPN	VS	UAE
<b>15</b>	前半	<b>14</b>
<b>19</b>	後半	<b>6</b>
<b>34</b>	合計	<b>20</b>

#### 個人得点

No.	名前	得点	合計
1	石 濱 壘		0
2	佐 藤 陽 太	1	1
3	久 保 寺 歩 夢		0
4	可 児 大 輝	3	3
9	吉 田 守 一		0
11	藤 川 翔 大	6	6
12	矢 村 裕 斗		0
14	山 口 直 輝	3	3
15	石 嶺 秀	1	1
17	朝 野 翔 一 郎	3	3
18	梶 山 瑞 生	5	5
19	金 津 亜 門	1	1
20	石 田 知 輝	4	4
21	角 陸 輝		0
25	蔦 谷 大 雅	7	7
			<b>34</b>

#### 戦評

第8回アジア選手権2戦目はUAEとの対戦。1戦目のイラン戦で敗戦を喫している日本にとって、予選リーグ突破のためには絶対に負けられない1戦である。前日のミーティングではUAEの得点源であり、司令塔でもあるNo.9に対して、集団となり強度の高い接触でDFすること、両ウイングの単独速攻にやられないことを重点におくことを確認して試合に臨んだ。

UAEのスローオフよりゲームが開始。UAE No.9の1対1からNo.77のサイドで先制点を許す。日本も相手のミスで蔦谷の単独速攻につなげ1点を返す。前半5分からUAENo.9、No.10のカットインなどにより3連続失点してしまい3-6、流れがUAEに傾きかけるが、クイックスタートから石田のスピードあるカットイン、梶山の単独速攻などにより一進一退の攻防を展開し、前半は15-14と日本が1点リードして折り返す。

後半立ち上がりはRW梶山が躍動する。回り込みからのミドル、速攻でのテクニカルなスピンを決めて、日本を勢いに乗せる。18-14と好スタートを切った日本は、DFにおいてもアグレッシブに動き、ポイントにおいていたUAE No.9を見事なまでに封じ、UAEに反撃のスキを与えない。後半16分からは、蔦谷のロング、藤川のカットインなど、怒涛の9連続得点で一気に引き離し、34-20とUAEを圧倒した。

明日、国体を終えた氷見トリオがチームに合流し、U-19日本代表メンバーが全員揃う。チームがメインラウンドに駒を進めるには同点以上の結果を出さなくてはならない。しっかり準備して明日のカタール戦を迎えたい。

報告記入者 :

吉田耕平